第61号 平成31年(2019年)1月16日 編集発行 山北町教育委員会学校教育課

〒258-0195 山北町山北 1301-4

TEL 0465-75-3648

開校から1年 ~鹿島山北高等学校の「今」~

平成29年9月1日に開校した鹿島山北高等学校は、平成30年12月末現在在籍生徒数が410 名となりました。学校では、丹沢湖を中心とした山北町の環境を生かし、近隣の観光施設や

工場施設、福祉施設等の協力を得て特色ある教育課程を展 開しています。4月から12月までに14回行われたスクーリ ング(3泊4日)に、毎回30名前後の生徒が参加しました。 12月12日(水)には、今年度2回目となる山北町私立学 校審議会が開催され、学校教育・組織・運営・施設及び設備状 況の評価や山北町事務局体制等について審議されました。そこで 開校1年を過ぎた鹿島山北高等学校の「今」を紹介します。



【山北町私立学校審議会】

山北町長から委嘱された学識経験者や 地域及び社会福祉関係の代表者で構成さ れています。

どんな学習をしているのかな?

生徒さんにインタビュー

スクーリングはどうですか? 湖に囲まれた環境がとても素 敵で、来るのが楽しみです

スクーリングは楽し いです。友達もたくさ んできました。







教科等の必修科目のほか、学校設 定科目で山北町の自然・観光・環境・ 介護を体験的に学ぶ学習に力を注い でいます。

地域を教材にした学びは必修科目 の中でも行われており、12月の英語 ではダム管理事務所や三保の家を見 学して得た情報を、英文で示された 内容を読んで改めて確かめる授業が 行われていました。



音楽室には、平成 25 年度末に閉校 した三保中学校 の校歌が掲げら れています。

平成 30 年度山北町人権講演会で 全国中学生人権作文コンテスト神奈川県大会優秀賞作文を紹介

12月1日(土)に開催した山北町人権講演会では、「いのちのバトンタッチ~映画『おく りびと』によせて」をテーマに、青木新門氏にご講演いただきました。その際、講演に先 立って、標記作文コンテストにおいて審査員特別賞優秀賞を受賞した作文の紹介もさせてい ただきました。

作文には、受賞された佐藤 萌南さん(山北中学校3年)が、身近な家族や学校の仲間、 社会の出来事を伝えるニュースやパラリンピックの選手に関する記事を とおして考え続けてきた「人権」への気付きと学びが語られています。

講演会に参加された方々から

- 子どもが感じた思いを素直に述べられており、共感できました。
- 作文コンテストの参加者の発表がとてもよかったです。
- 「人間の価値」、「まるごと受け入れる」という講師の方の言葉が心に残りました。
- 「まるごと受け入れる」。自分の周りにいる人に対して、この言葉を大切に接して いきたいと思いました。

等、作文発表や講演への感想を多くいただきました。

学びの窓から No. 11

★ようごそ、三保へ

11月25日(日)開催の丹沢湖ハーフマラ ソン大会に、北は宮城・秋田県から南は福岡・ 長崎県まで約3000人が参加されました。

大会運営には、地域から多くの方々にご協力いただいています。 平成 28 年からは三保小学校の全児童も、バナナ・みかん・温泉水を渡すボランティアとして参加しています。

子どもたちは、ゴールしたランナーのみな さんから笑顔と「ありがとう」の言葉をいた だき、大きな喜びと「やってよかった」とい う達成感を味わっていました。

また、三保小学校の校庭では、学校で栽培し5月に摘み取った「三保っ子茶」の一部を、3・4年生が体験学習の一環として販売しました。お茶が入った袋には、総合的な学習の時間に自分たちがパソコンで制作した「三保っ子茶」のブランドシールを貼りました。



試飲コーナーも 用意して販売に臨 んだところ、あっ という間に完売し ました。売上は、 来年のお茶栽培に 役立てます。

★こども研究会(幼稚園・こども園・保育園)の取組

こども研究会では、H30・31年度の2年間、 県の指定を受けて、健康・体力つくりの実践研究 を行っています。その中の町立園児を対象とした 取組について紹介します。

①生活アンケート

2・3・4・5歳児を対象として、日常生活 (起床・就寝時刻、朝食摂取状況、排便、入浴、 学習時間、運動時間、テレビ・ゲーム時間など) に関するアンケートを行いました。

②体力測定

3・4・5歳児を対象とし、25m走、テニスボール投げ、立ち幅跳び、体支持の4種目を計測しました。

③歩数計測

3・4・5歳児 にそれぞれ歩数計 を付けて、1日の 生活の中での活動 量を計測しました。



これらの取組をとおして、町の子どもたちの体力の実態を把握し、より心も体も強い子どもたちをめざして、日々の保育・教育に生かしていきます

平成 31 年度から、町立小・中学校の夏休みが5日間短縮となります

国の教育課程を示した新学習指導要領が、小学校は2020年度から中学校は2021年度から完全実施となります。山北町では移行期間である次年度から先行全面実施をしますが、新学習指導要領では特に小学校における授業時数が大幅増となります。そこで、現在の日課に余裕を持たせ、児童・生徒・教職員の負担を軽減するために、小・中学校において夏季休業を次のとおり短縮することとしました。

現行7月21日~8月31日(42日間) ⇒ 7月21日~8月26日(37日間)

※夏の暑さへの対応として、今年度に町内小・中学校のすべての普通教室にエアコンが設置されています。

教育委員会の審議事項

平成 30 年(第 11 回~第 12 回·協議会)

- 〇第11回(11月19日)
- 教育長報告
- 〇協議会(11月19日)
- ・山北町立小学校及び中学校の管理運営に関する 規則の一部改正について
- ・山北体育館解体工事について
- ・平成30年度山北町人権講演会に ついて
- ・第 22 回ライブ・イン・山北につ いて
- ・平成31年度のゴールデンウィー ク中の生涯学習センター休館日について

- 〇第12回(12月14日)
- 教育長報告
- ・山北町立小学校及び中学校の管理運営に関す る規則の一部を改正する規則の制定について
- ・町指定天然記念物現状変更等の承認について
- ・山北町立小学校及び中学校の区域外就学の指 定に関する規程の一部を改正する規程の制定 について
- 〇協議会(12月14日)
- ・第40回丹沢湖ハーフマラソン大会の結果について
- ・平成31年山北町成人式について



